

「防災教育に関する基礎調査のためのアンケート」単純集計結果について ～第 1 次報告～

まずは、全国の中学校の先生方に御礼を申し上げます。標記調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

この調査の趣旨は末尾のアンケート用紙に記載のとおりです。

9 月末までに 202 校から回答の FAX をいただきました。全国約 9600 校にお送りいたしましたので、回答率は 2.1%でした。

以下に概要を記載いたします。

1. アンケートの問 1 では、「どの学年のどの教科でどのような内容の防災教育を実施しているか」を学校として把握しておられるかどうか、について伺いました。

回答いただいた 202 校のうち、

Yes : 152 校

No : 50 校

でした。

このうち No と答えられた FAX の中から幾つかメモ書きをピックアップしてみます。

「個人的には教科で指導しているが全体ではできていないのが現実」

「学習指導要領に則った部分のみの取り組み」

「防災教育カリキュラムの見本が欲しい」

2. アンケートの問 2 では、問 1 で Yes と答えられた学校について、それは「防災教育カリキュラム」等のような形で学校として決定又は採用されたものか、について伺いました。

152 校のうち、

Yes : 58 校

No : 94 校

でした。

このうち No と答えられた FAX の中から幾つかメモ書きをピックアップしてみます。

「教育指導計画の中の防火防災計画で理科・社会でも学習する学年が決まっているが、包括的なカリキュラムがあれば参考にしたい」

「個々の学校単位ではなく、県全体で定めた学校安全計画の一部としてのものはある」

3. アンケートの問3では、問2でYesと答えられた学校について、その「防災教育カリキュラム」を他校の参考ともなる模範的なものとして他校の方等にお知らせすることは可能か、について伺いました。

58校のうち、

Yes : 10校

No : 48校

でした。

このうちNoと答えられたFAXの中には次のようなメモ書きもございました。

「防災教育計画はどの学校でも作成し学校教育計画の中に入っているの（以下は推測：他校の方にお知らせする必要は無いのでは）」

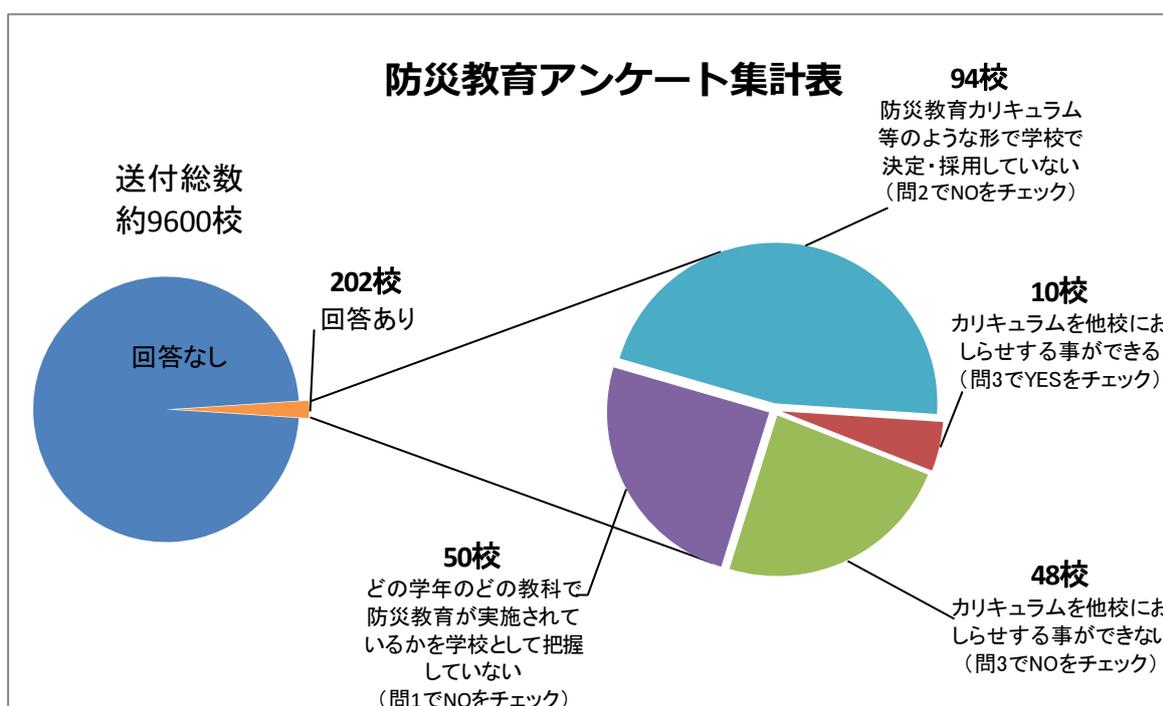
なお、Yesと答えられた10校はすべて資料の入手方法も記載いただいています。

4. その他

この他、メモ書きの中には以下のようなものもございました。

「なかなか教育現場では意識を高めることができていない現状。教職員の意識喚起を図るよい方法があれば」

「防災学習は近年風化しつつあるように感じる」



以上、第1次報告として単純集計結果についてご報告いたします。

今後、皆様のご意見をいただきながら、今年度の調査を継続してまいります。引き続きのご指導をよろしくお願い申し上げます。

【参考資料】

防災教育に関する基礎調査のためのアンケートのお願い

公益社団法人 日本河川協会

時下益々ご清祥のことと存じます。

さて、公益社団法人 日本河川協会では、地球温暖化対策の調査やパンフレット「自分の命を自分で守るために―平成 25 年度版―」50,000 部の作成・配布など、防災・減災をテーマとした活動にも力を入れて取り組んでおります。その一環として、昨年度に引き続き、防災教育に関する調査を実施することといたしました。(昨年度の調査につきましては、日本河川協会ホームページの「防災教育効果調査の途中経過等に関するご報告」をご覧ください)

本年度は下記のような基礎的な内容をアンケート調査いたします。この結果は皆様にご活用いただけるような情報として整理した上でホームページに掲載させていただきますので、大変お忙しいかと存じますが、なにとぞ本アンケートへのご協力を賜りますようお願い申し上げます。(なお、調査結果のホームページ掲載期日は別途メールでお知らせいたします。ご希望の方はメールアドレスをお書きください。できるだけ読みやすい文字でお願いいたします)

【mail address】

記

該当する□に✓をお願いいたします。

問 1. 貴校では、どの学年のどの教科でどのような内容の防災教育を実施しているか、把握しておられるでしょうか。

yes no

問 2. 問 1 の yes に✓された方にお聞きします。それは「防災教育カリキュラム」等のような形で貴校として決定又は採用されたものでしょうか。

yes no

問 3. 問 2 の yes に✓された方にお聞きします。その「防災教育カリキュラム」を他校の参考ともなる模範的なものとして他校の方等にお知らせすることは可能でしょうか。

yes no

問 4. 問 3 の yes に✓された方をお願いいたします。その「防災教育カリキュラム」の入手方法をお教えてください。

入手方法：郵送 メール添付 ホームページ

問 5. その他、お気づきの点やご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

学校名： _____ (所在都道府県： _____)

お名前： _____

電話番号： _____

* ご記入していただきましたら FAX 番号 03-3288-2426 にそのまま送信願います。

(問い合わせ先) 日本河川協会 川向 電話 03-3238-9771